PAT.

■用 涂

●井戸水の除菌



MJ25S/S2(D)R



MJ40S/S2(D)R

■特 長

(1)ヒータ制御により、当社従来品に比べ消費電力を65% 削減。

(2)流量検出運転方式

流量検出運転でポンプとの結線が不要*で、ポンプか ら離れた場所でも据付可能です。

※薬液タンク渇水防止(特別付属品)を行う場合はポ ンプ連動停止用結線が必要です。

(3)流量比例注入方式

給水流量の変化に比例して薬液の注入量を自動的に増 減します。

(4)残留塩素濃度一定

流量比例注入方式の採用により、薬液が注入された水 は常に残留塩素濃度が一定となります。

(5)据付容易

薬液注入ポンプ・タンク・流量センサーのユニット化 により据付が容易です。

(6)井戸水を自動的に除菌、消毒

ポンプを併用することにより、ポンプでくみ上げた井 戸水を自動的に除菌、消毒します。

(7)空転防止

特別付属品の薬液タンク渇水防止フロートスイッチに よりポンプを連動停止し、万一の薬液空注入を防止し ます。(MJ-DR形は標準装備)

- (8)凍結防止用ヒータ付です。
- (9)濃度調整は押しボタンスイッチ、表示も見やすい3ケ タのデジタル表示です。
- (10)最大処理水量50L/min (MJ25) と200L/min (MJ40) があ ります。
- (11)最高使用圧力: 0.7MPa

形式説明 MJ 25 S D R (2) (3) (4)

①形式

②口径 (mm)

③電源 /S :単相100V

\S2:単相200V ④無記号:除菌専用

:除鉄・除マンガン用

MJ-最形アクアクリーン®

■標準仕様							
	«у— IТ 1×	·		MJ-R/DR/ZSI/002			
形		式	MJ25S/S2(D)R	MJ40S/S2(D)R			
給	液質/液	温	清水、pH5.8~8.6 / 0~40℃(凍結なきこと)				
	塩素イオン	農度	200mg/L以下				
水	含有固形	物	粒径0.1~0.25mm(濃度50mg/L以下)				
雷	電圧(±10	%)	単相100V/200V				
	周 波 数(±1	Hz)	50/60Hz共用				
源	消費電	カ	12W(仕様内平均)				
設	置場	所	屋内・屋外 (周囲温度:0~40℃、湿度90%RH以下 標高1000m以下)				
最高	高使用圧	カ	0.7MPa				
		径	25mm	40mm			
最	大処理流	量	50L/min	200L/min			
流量比例注入領域*1			2(3.3)~50L/min	4(6.7)~200L/min			
運転/停止流量			2/1 (L/min)	5/3(L/min)			
最	大注入	量	20mL/min(注入比率100%時)	40mL/min(注入比率100%時)			
薬	液槽容	量	25L	100L			
使	用薬	液	次亜塩素酸ナトリウム(食品	添加物指定品)・最大12%			
保		護	●コイル断線、コイ. MJ-DR 形) ●薬液渇水検出、発作 注入不良 (MJ-DR	言器異常、高圧異常、			

- ※1 下限値は注入比率100%時。()内はDタイプの値。
- 注1 除菌器・除鉄・除マンガン槽と組み合わせでの使用の場合、除菌器MJ-DR形 +当社製除鉄・除マンガン槽と組み合わせでのご使用をお勧めします。
- ②2 直射日光を避け、風通しの良い場所に設置してください。

■標準付属品

- ●残留塩素濃度測定器
- ●チューブ(排気用)
- ●圧力発信器、フロートスイッチ、(MJ-DRのみ)

MJ-晶共通

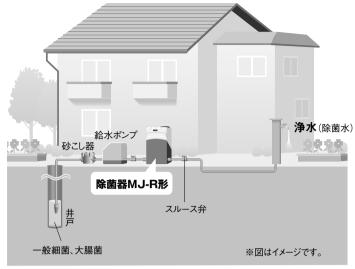
■特別付属品(オプション)

- ●薬液(CL-1LB(1%次亜塩素酸ナトリウム、低食塩・ 低塩素酸・低臭素酸タイプ)
- ●フロートスイッチ(薬液渇水検出用)
- ●クランプ(薬液補充口キャップ固定用)
- ●セパレータ(注入不良防止用)
- ●コード(給水ポンプおよび除鉄・除マンガン槽制御盤ECV形との連動用)

■システム例

除菌のみ

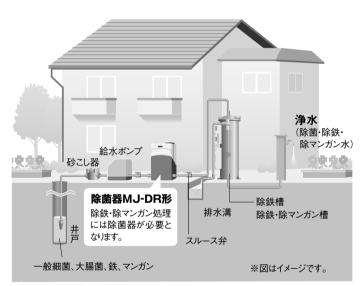
給水ポンプ→除菌器MJ-R形 →浄水



②給水ポンプは吐出圧一定インバータユニットを推奨します。(NF3, JF等)

除菌+除鉄・除マンガン

給水ポンプ→除菌器MJ-DR形 →除鉄・除マンガン槽→浄水 ※除鉄・除マンガン処理の場合、 除菌器との組合わせが必要です。



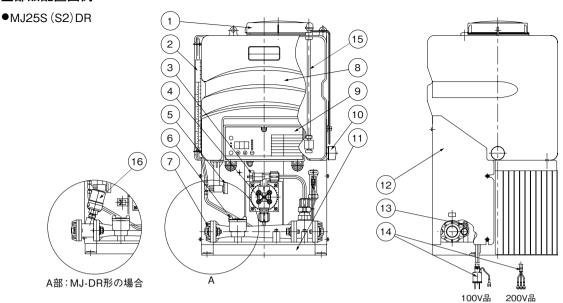
違給水ポンプは吐出圧一定インバータユニットを推奨します。(NF3, JF等)

■MJ-DR形の標準装備

※除鉄・除マンガン用



■部品配置図例



No	名 称	材 料	備考	No	名 称	材 料	備考
1	キャップ	PE(樹脂)	薬液補給口	9	電装箱		
2	液面計		排気含む	10	キャップ	PE(樹脂)	ドレン用
3	排気弁	PVC(樹脂)		11	ベース	PP(樹脂)	
4	注入ポンプ			12	ポンプカバー	PVC(樹脂)	
5	止め弁	PVC(樹脂)	薬液槽用	13	ヒータ		
6	流量センサー			14	電源ケーブル		アース付
7	フランジ	PPS(樹脂)		15	フロートSW		MJ25DRのみ
8	薬液槽	PE(樹脂)	25L	16	圧力発信器		MJ25DRのみ

●MJ40S (S2) DR

15

15

4

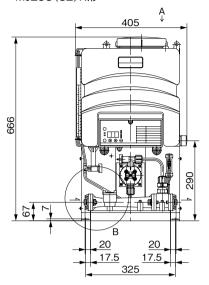
100V品 200V品

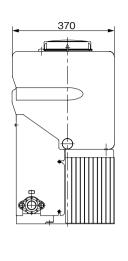
1 キャップ PE(樹脂) 薬液補給口 9 電装箱 2 液面計 排気含む 10 プラグ PE(樹脂) ドレン用 3 排気弁 PVC(樹脂) 11 ベース SUS304 4 注入ボンプ 12 ボンプカバー PVC(樹脂) 5 止め弁 PVC(樹脂) 薬液槽用 13 ヒータ 6 流量センサー 14 電源ケーブル アース付 7 フランジ SCS13 15 フロートSW MJ40DRのみ 8 薬液槽 PE(樹脂) 100L 16 圧力発信器 MJ40DRのみ	No	名 称	材 料	備考	No	名 称	材 料	備考
3 排気弁 PVC(樹脂) 11 ベース SUS304 4 注入ポンプ 12 ポンプカバー PVC(樹脂) 5 止め弁 PVC(樹脂) 薬液槽用 13 ヒータ 6 流量センサー 14 電源ケーブル アース付 7 フランジ SCS13 15 フロートSW MJ40DRのみ	1	キャップ	PE(樹脂)	薬液補給口	9	電装箱		
4 注入ボンプ 12 ボンプカバー PVC(樹脂) 5 止め弁 PVC(樹脂) 薬液槽用 13 ヒータ 6 流量センサー 14 電源ケーブル アース付 フランジ SCS13 15 フロートSW MJ40DRのみ	2	液面計		排気含む	10	プラグ	PE(樹脂)	ドレン用
5 止め弁 PVC(樹脂) 薬液槽用 13 ヒータ 6 流量センサー 14 電源ケーブル アース付 7 フランジ SCS13 15 フロートSW MJ40DRのみ	3	排気弁	PVC(樹脂)		11	ベース	SUS304	
6 流量センサー 14 電源ケーブル アース付 7 フランジ SCS13 15 フロートSW MJ40DRのみ	4	注入ポンプ			12	ポンプカバー	PVC(樹脂)	
7 フランジ SCS13 15 フロートSW MJ40DRのみ	5	止め弁	PVC(樹脂)	薬液槽用	13	ヒータ		
	6	流量センサー			14	電源ケーブル		アース付
8 薬液槽 PE(樹脂) 100L 16 圧力発信器 MJ40DRのみ	7	フランジ	SCS13		15	フロートSW		MJ40DRのみ
	8	薬液槽	PE(樹脂)	100L	16	圧力発信器		MJ40DRのみ

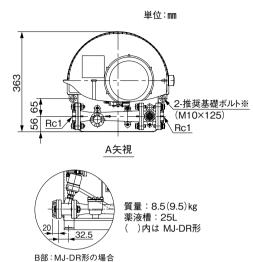
MJ-DR/ZC/021

■寸 法 図 実施計画に際しましては納入仕様書ご請求ください。

●MJ25S(S2)R形



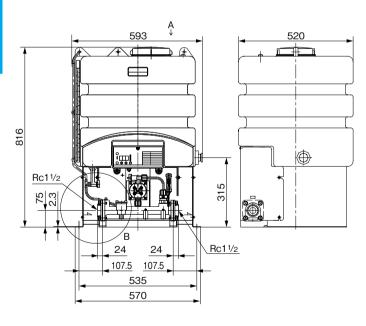


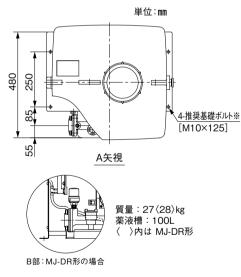


※基礎ボルトは別途お買い求めください。

MJ-R/D/011

●MJ40S(S2)R形





※基礎ボルトは別途お買い求めください。

MJ-R/D/023

●機器の接続例はP.317を参照ください。

低臭素酸・低塩素酸 次亜塩素酸ナトリウムについて

■当社にて扱う塩素酸、臭素酸について

※12%原液での比較

項目	低臭素酸・低塩素酸タイプ	低食塩タイプ		
代表形式 (記号)	CL-12LB	CL-12		
有効塩素	12% 以上	12% 以上		
遊離アルカリ(NaOH)	0.35% 以下	2% 以下		
食塩 (NaCl)	2.5 %以下	4% 以下		
臭素酸	50mg/kg (BrO3) 以下	100mg/kg (BrO3) 以下		
塩素酸	4,000mg/kg 以下	10,000mg/kg 以下		

- ・飲用にご使用になる際には低臭素酸・低塩素酸タイプを推奨いたします。
- ・処理水の飲用判断については、最寄りの保健所にご相談頂き、その指導に従って下さい。

■水道水水質基準について

平成20年4月1日 (施行) 水道法の改正により、水道水水質基準に新たに塩素酸の項目が追加されました。

<塩素酸>

- ●厚生労働省令第135号による水質基準改正(平成20年4月1日より施行)にて追加
 - 塩素酸: 0.6 mg/L以下であること
- ・人体に影響を与える可能性がある物質として、水質基準に追加されました。

<臭素酸>

臭素酸: 0.01 mg/L以下であること

- ・発ガン性のある物質として、従来より水質基準項目になっています。
- ※詳細はP.570を参照ください。
 - ① 塩素酸、臭素酸どちらも次亜塩素酸ナトリウムに含まれる不純物(『消毒副生成物』)です。 ※水道水の塩素消毒剤として次亜塩素酸ナトリウムは一般的に使用されています。
 - ② 次亜塩素酸ナトリウムが温度や紫外線の影響を受け自然分解すると、薬液中の不純物(塩素酸)が増加、消毒効果の低下により消毒により多くの次亜塩素酸ナトリウムが必要となります。
 - ◆安全にご使用されるためには、より品質の高い次亜塩素酸ナトリウムを使用すること、次亜塩素酸ナトリウム の分解が進む前に使用することが大切です。

■取り扱い上の注意

- ①薬液は酸と混合させないでください。酸性物質が混入すると有害な塩素ガスが発生します。
- ②薬液が身体や衣服に付着すると、皮膚が炎症をおこしたり衣服が脱色・変色する恐れがあります。◇付着した場合はすぐに水洗いして下さい。皮膚の炎症がひどい場合はすぐに医師にご相談下さい。
- ③薬液は自然分解し劣化します。保管する際は冷暗所に保管し、早めにご使用下さい。
- ④薬液は分解時にガスを発生します。分解時の気泡の発生によって注入不良となる恐れがあります。
- ⑤硬度成分が反応して注入管内にスケールを生成し、注入不良となる恐れがあります。 硬度成分が高い場合はこまめに注入口の清掃を行ってください。

■特別付属品(オプション)

・薬液タンク渇水防止フロートスイッチ



MJ-DR形は標準付属と なります。

・薬液(次亜塩素酸ナトリウム) 有効塩素濃度1%、5%、12%



・コード 給水ポンプおよび除鉄・除マンガン槽制御盤ECVとの連動用 ・クランプ(薬液補給キャップ止め)



